

監査報告書

令和5年 5月20日

社会福祉法人 遊歩の会
理事長 橋口 幸恵 様

監事 川崎 清廣



監事 松村 正信



私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る業務報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純財産の増減の状況を全ての重要な点において監査の結果、別表のとおり適正と認められた。

(別表) 監事監査口頭指摘事項等

事 項	監 事 意 見	
法人の組織運営状況 (規程、役員・理事会・ 評議員会)	適正である。	
法人の組織運営状況 (人事・労務管理)	適正である。	
事業(活動)状況、施設・事業の運営管理状況	概ね適正である。 下記内容につき適正な対応を取るよう要望致します。 ① 事故報告・ヒヤリハット等報告書の作成の適正化を図って下さい。 ヒヤリハット・事業運営上の事故・交通事故等明確な報告書の仕分けを明確にしてください。 ② 障害福祉サービス事業所遊歩の運営に於いては、様々な案があるようですが、事業所内職員で利用者の確保、販路の拡大について十分な話し合いをしていただくよう要望します。	
福祉サービスの質の向上のための取組状況	適正である。 ・各事業所の管理者に、聞き取り調査を実施しました。	
法人 及び 事業 の 会 計 状 況	会計帳簿の状況	適正である。
	予算の編成状況	適正である。
	出納・財務の状況	適正である。
	契約状況(契約方法、入札方法)	適正である。
	資産の管理状況	適正である。
	経理区分間及び会計単位間の資金異動状況	適正である。
	決算書類の作成状況	適正である。
その他	法人の財務状況等 コロナ禍の影響もあり、財務状況が悪化しています。健全な経営に向けて役職員が一体となって取り組んで下さい。	